

こんにちは よしい恭子です



春日民報
NO. 40
日本共産党
春日市議員
よしい恭子

下白水北5-18
☎574-2076



よしいHP

2025年12月議会報告

昼間は春のきざしが垣間見られるこの頃ですが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。高市首相の国会冒頭解散総選挙で、自民党は3割弱の得票で約7割の議席を得ました。多くの政党が消費税減税を訴える中、現政権は「食料品の消費税を2年間0%」「積極財政」、終盤の「憲法改正」と訴えを変遷させてきました。今後の経済政策を注目するとともに、平和と国民主権、人権擁護を掲げる現憲法を守るために皆さんとの共同の力が必要です。ご支援ご協力をお願いいたします。私も、議会内外で一杯頑張りたいと思います。

《一般質問》指定管理者制度のより良い運用について

問 ①指定管理者の選考を「市職員のみで非公開」ではなく、専門家や有識者、利用者代表など入れるべきでは。②指定管理者の管理運営業務の評価を、内部評価だけでなく、第三者評価機関などで行うべきではないか。

答 様々な部署で十分な実務経験を積み、組織運営に関する見識と広い視野を持った部長級の職員等が、全庁的な視点から審査し、市民代表の市議会ですっかり審議をしてあり、選考・評価の体制について、現時点で特に課題はないと考える。(※職員だけの選考・評価では決定後に利用者からの要望が多数寄せられたことも。また議会への情報はわずかで、市の選考・評価結果が中心です。2023年は、指定管理者監査で經理の不備等が発覚し、本年、再度監査となる指定管理者もあります。)

問 放課後児童クラブの収支報告では、令和2年度633万円、3年度977万円、4年度1千308万円、5年度1千111万円、6年度2千930万円と、毎年度赤字収支だが、市の認識はどうか。

答 放課後児童クラブでは、指定管理業務が協定等に沿い適切に履行、良好なサービスが安定的に提供され赤字の影響は認められない(※利用者ではなく市職員の見解)。複数の事業を展開し会社全体は黒字経営で財政状況は健全であるから、会社の体力はあり継続が危ぶまれる状況ではない。

☆意見書(12月議会で採択・提出)「医療機関の経営を維持するための診療報酬改定及び緊急財政支援の着実な実施を求める意見書」

【無料法律・生活相談会】毎月第4水曜日(19~20時半)に下白水北公民館(若田屋サロコ)で行っています。なるべく電話予約を。お急ぎの方はすぐ対応します。090-8390-6222(吉居)

要注意!!

4月自転車運転の青切符制度が始まる!



*道路交通法の改正により、4月から、スマホを持つての自転車運転、傘さし運転、右側通行などに対し、16歳以上に反則金が科されることになりました。自転車運転のルールをお確かめください。(詳しくは「チラシ」なお、幼児乗せ運転や道路事情等によっては、条件等があります。



青切符制度



反則行為と反則金の額

12月議会で審査された主な議案

- ①法律に基づくマイナンバーの利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正
- ②市乳児等通園支援事業の設備・運営に関する基準を定める条例制定(国基準→県・市基準)
- ③市職員の給与に関する条例の一部改正
- ④市会計年度任用職員の給与に関する(同上)
- ⑤市特別職の職員常勤の給与に関する(同上)
- ⑥市議会議員の報酬、費用弁償・期末手当の支給に関する条例の一部改正

報告1 専決処分(音声データ開示・裁判費用)
報告2 専決処分(共同利用施設における長機の破損事故に伴う損害賠償の額の決定)
*⑤⑥の議案に反対。討論を行いました。

☆1月臨時議会で審査された議案

- 令和7年度補正予算第10号(物価高騰対応)
- ①食料品等支援給付金給付事業(一人7千円)
- ②子育て応援手当支給事業(子一人2万円)

☆水道企業団議会だより
①節水のご協力をお願い
・昨年9月からの少雨で、筑後川からの取水制限が1月の30%から2月14日55%に強化されています。
「ご家庭での節水にご協力ください。」
②沖繩県・南部水道企業団等視察
*ギーザ地下ダム(畑地灌漑事業。
*北谷(チャタン)浄水場
と海水淡水化センター。
(1月29~30日)



この3年間で実現したこと（一般質問等で要求）その1

☆学校給食無償化への道筋

春日市の中学校は選択式弁当給食で、弁当給食6割、家庭からの弁当3割、パン注文1割という状況でした。弁当給食の喫食者が増えたこと、国の小学校給食費無償化が現実味を帯びてきた事も相まって、本年2学期より食缶方式の中学給食へと変更されます。春日市では、小学校給食の食材費高騰分の補助が継続して行なわれています。



☆18歳までの子ども医療費無償化

「子ども医療費助成」は徐々に進み、3歳まで無料、中学3年生まで入院・通院ともに窓口負担の助成が行われていました。令和7年10月からは、近隣自治体で初めて18歳までの医療費の完全無償化が実現しました。病気等を早期に発見し早期治療につなげることが期待され、子育て中の家庭に喜ばれています。



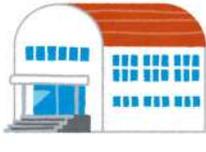
☆市民の知る権利を守る

令和2年度から、指定管理者の収支報告書内容の黒塗りが始まったことに対し、一般質問などで黒塗り（非開示）の撤回を粘り強く要求し、令和4年度より黒塗りをやめさせることができました。その後、住民有志の提訴により、令和2・3年度分についても6件中5件で勝訴し、黒塗りが開示されました。



☆市内小中学校体育館へのエアコン設置

熱中症が危ぶまれる昨今、学校の体育館は学習の場であるとともに災害時の避難所の役割も持つことから、多くの議員が早急な空調の整備を求めました。令和8年度設計、次年度より小学校、中学校へと整備予定となりました。（国の動向を判断しながら出来るだけ早期施工との事。）



☆70歳以上の高齢者への「コミュニティバス無償化」

昨年9月より、70歳以上の市民への「コミュニティバス」や「よい」の無料乗車パスができました。高齢者の日常的な活動を促進し健康を維持する取り組みとして喜ばれ、多くの利用者があります。「車いす利用者や支援が必要な方への心使いが嬉しい」と、感謝の声も聞かれます。



☆春日東中学校体育館への「ZEB化」取り入れ

気候危機問題は、これからの時代にとって大きな課題です。春日市では、環境保全のため省エネ・再エネの推進を行っていますが、公共施設にZEB化を採用する取り組みは初めてです。今後、公共施設への再生可能エネルギー利用など、温暖化対策へのより積極的な取り組みの拡がりも期待されます。



3月議会開催のお知らせ

3月議会は、2月24日から3月24日まで開催されます。*令和8年度の当初予算を審査します。一般質問は3月11・12日です。

*最終日の本会議で審査内容の報告はありませんので、予算審査特別委員会の傍聴にもぜひおいってください。

*2月8日投票で行われた衆院選の結果についての日本共産党中央幹部会の報告は、「GOAL」にてかんばん.jp。



「この事実、今の日本の政治をどう思いますか？」コーナー

① 政治規正法違反・脱税疑惑(裏金問題)

*大企業を優遇する政策のための「企業献金」「パーティー券販売」は明らかに賄賂・脱税であり犯罪。国会議員なら許すの？選挙で当選すれば許される？

② 統一協会と自民党との長年の強い関係

*選挙応援 献金などの協力を受けて、国会議員が日本の国益に反する教義を持つ団体と密接な関係。協会に従う政策に変質させて良いのでしょうか？

③ 国会議員の憲法遵守・実施義務違反では？

*憲法改正は国会議員の義務違反。戦争にしない外交が政治の役割では？

④ 選挙制度・小選挙制について

今回の総選挙で、自民党の小選挙区の絶対得票率は26.9%で議席占有率86.2%。死に票が多く民意を反映しない制度でいいの？